

大井川橋 おおいがわばし —TOP—



戦前のプラットトラスの最大橋長。
アーチ状開口部を持つ切石積の橋脚が16連並ぶ。
親柱は金谷高校の門柱として移設。

所在地	島田市
建設時期	昭和3年（1928年）
規模	延長1026.4m 幅員8.3m

—位置・場所—



大井川橋 おおいがわばし ー諸元ー

構造物名(名称)	大井川橋	
よみがな	おおいがわばし	
文化財	***	
土木事務所	島田	
路線・河川名	***	
所在地	島田市	
建築年代(竣工)	昭和3年(1928年)	
概要	戦前のプラットトラスの最大橋長。 アーチ状開口部を持つ切石積の橋脚が16連並ぶ。 親柱は金谷高校の門柱として移設。	
利用状況	不明	
旧構造名	***	
旧よみがな	***	
構造物の種類	橋梁	
主材料	鉄骨	
構造および形式	トラス橋	
寸法 (規模)	延長	1026.4m
	幅	8.3m
	高さ	***

※利用状況 A：当初のまま利用 B：改造して利用 C：廃屋 D：その他

ー特徴・系譜ー

竣工	昭和3年(1928年)	
設計者	***	
施工者	***	
技術的特徴	戦前のプラットトラスの最大橋長を持つ アーチ状開口部を持つ切石積の橋脚	
延長・規模の特徴	戦前のプラットトラスの最大橋長を持つ	
系譜	地域	***
	故事来歴	***
	関係した著名人	鋼材は八幡製鉄、加工製作架渡工事は横浜船渠(株)
意匠的特徴	***	
改修状況	***	
利用状況	不明	
特記事項	***	

※利用状況 A：当初のまま利用 B：改造して利用 C：廃屋 D：その他

ー写真ー

